



IBARAKI TOYOPET
RACING TEAM

GR86/BRZ Race PROFESSIONAL Series

第9戦 鈴鹿サーキット

茨城トヨペットレーシングチームは、10月22日に三重県の鈴鹿サーキットで開催される TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 第9戦に参戦する。ドライバーは引き続き平木湧也選手を採用しプロフェッショナルシリーズに挑む。

SUZUKA CIRCUIT 【開催概要】

GR86/BRZ Race Pro : 10月22日(日)

会場 : 鈴鹿サーキット (三重県)

(<http://www.suzukacircuit.jp/>)

タイムスケジュール :

- 10月19日(木) GR86/BRZ(P) スポーツ走行
- 10月20日(金) GR86/BRZ(P) 特別スポーツ走行
GR86/BRZ(P) 占有走行
- 10月21日(土) 15:00~公式予選
- 10月22日(日) 12:55~決勝 Race (8LAP)



レースメカニック : 新井 惇 (牛久南店)、永島 正登 (神栖知手店)

TV放送 : 11月13日(月) 21:00~から J Sports3 「MOTOR GAMES」にて GR86/BRZ Race 第9戦 鈴鹿サーキットの様子を放送

ドライバー : 平木湧也 (ひらきゆうや) 茨城県水戸市出身 21歳



4歳からレーシングカートを始め、2010年JAF地方カート選手権でシリーズチャンピオンとなり、ROTAX MAX CHALLENGE日本代表として世界大会に出場。2011年には14歳でJAF全日本カート選手権、国内最高峰クラスに参戦。ルーキーイヤーでチャンピオン争いをし、シリーズ2位で終える。2012年エースドライバーとして2年目の全日本カート選手権を迎える。トラブルなどで安定した成績を出せなかったが、チーム一丸となり最終戦で1ポイント差の逆転チャンピオンを獲得。2014年JAF地方選手権Formula 4 西日本シリーズチャンピオンを獲得。2015年から新たに世界基準でスタートした

FIA-F4JAPANESE CHAMPIONSHIPでドライバーズランキング4位、参戦2年目となる2016年シーズンは2勝を挙げシリーズ6位、最終戦を優勝で締めくくる。

鈴鹿サーキット



鈴鹿サーキットは、F1日本グランプリや鈴鹿8時間耐久ロードレースなどの開催で知られる。

国際レーシングコースは東西に細長く、中間部分の立体交差を挟んで右回りと左回りが入れ替わる、世界的にも珍しい8の字形のレイアウトとなっている。コース全長は4輪で5.807km、2輪で5.821km。これは日本のサーキットの中でも最長である。コース幅は10・16m。コーナー数は20。最大高低差は52m。土地の高低差と低速から高速コーナーのバランスが上手く配合されており、難易度が高く走り甲斐のあるコース。